

Inshiniyoru: Listening to pieces

いにしにによる

—断片たちの囁きに、耳を—

瀬戸内ギャラリー第7回企画展

小野 環 Tamaki Ono

服部志帆 Shiho Hattori

横谷奈歩 Naho Yokoya

2022年

10/1(土)~12/18(日)

開館時間 9:00~17:00 (入館 16:30 まで) 月曜休館 (月曜日が休日の場合は翌火曜日)

瀬戸内海歴史民俗資料館

主催：瀬戸内海歴史民俗資料館

共催：一般社団法人トビカ

助成：福武財団

協力：杉井隼人、塩江町歴史資料館、塩江町住民の方々

いにしによる

断片たちの囁きに、耳を

個の生活史を通じて見える世界とそこから拡がるイマジネーション。
高松市塩江町、内場ダム湖の畔で石垣を抱きながら建つ家、藤川邸。
太古の集落の上に立ち上がる都市のように、移築と改修を重ね、記憶を積み上げてきた家の歴史。打ち捨てられ、忘れ去られたかもしれない断片たち。

本展では、地域住民と文化人類学者、アーティストたちが堆積する記憶のレイヤーを一枚一枚めぐりながら転生させている古民家、藤川邸における試みを紹介します。一般的な空き家再生では捨てられてしまう家の歴史を丁寧アーカイヴし、ファミリーヒストリーを塩江の公共の歴史として継承すると同時に、それをアーティストたちがそれぞれの視座で読み解き、表現していきます。

変わりゆく現実にも目を向けながら、瀬戸内海の海の暮らしとのコントラストの中で、塩江の山の暮らしの変遷をミクロからマクロまで、さまざまなスケールで展開していきます。
※「いにしによる」とは、讃岐の方言で「帰りがけに寄る」ということ。藤川邸は仕事帰りの人々が足を止め、安らぎの場としてきたことからつけられました。

瀬戸内ギャラリー第7回企画展

Artists

小野 環 Tamaki Ono

北海道出身。尾道市立大学美術学科教授。専門は絵画・インスタレーション。2001年より尾道を拠点に活動。2006年よりアーティストユニット「もうひとり」として活動。2007年よりアーティスト・イン・レジデンス AIR Onomichi 主宰。2021年、第24回岡本太郎現代芸術賞特別賞を受賞。主な展覧会に、「VOCA展」(上野の森美術館 2004)、「複数形の世界のはじまりに」(東京都美術館 2018)、「Re-edit 再編」(個展、光明寺會館 2022)がある。



《再編街》
百科事典、接着剤、構造用合板 2021年

服部 志帆 Shiho Hattori

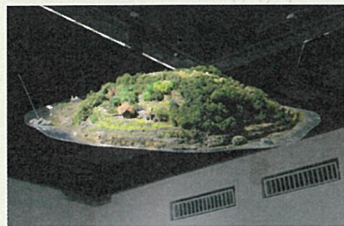
大阪府出身。天理大学国際学部地域文化学科ヨーロッパ・アフリカ研究コース准教授。専門は文化人類学・民俗学。カメルーンの狩猟採集民や屋久島の猟師を対象に、森林利用と動植物に関する民俗知識、民俗医療の研究を行う。近年の活動に、「生と死のストーリー」(本屋ルヌガンガ 2020)、「ひそやかな世界と小さなカケラたち」(NADiff a/p/a/r/t 2020)、「よみがえる異展-1950年代を生きた屋久島の猟師たち」(屋久島町歴史民俗資料館 2018)がある。



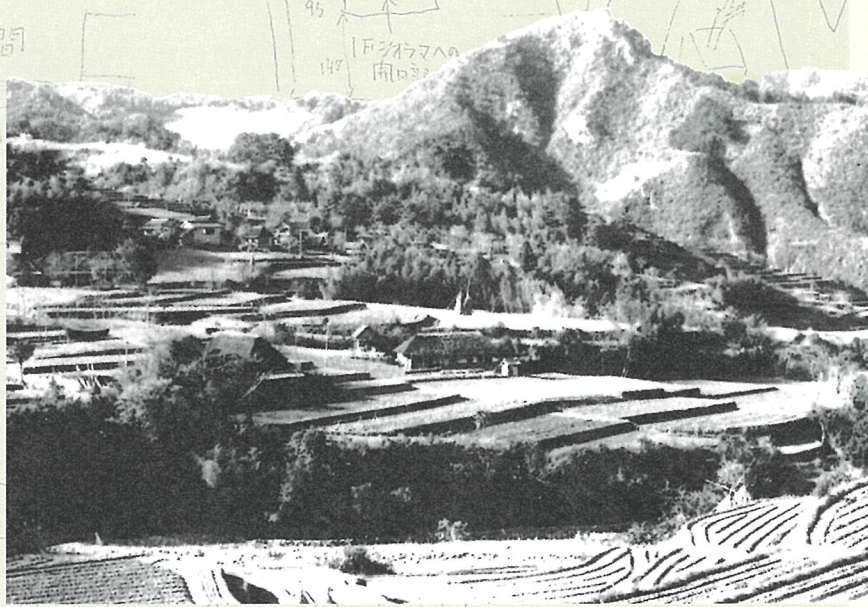
《森のテント、そして葉》
テント、写真、葉瓶、テキスト 2020年

横谷 奈歩 Naho Yokoya

東京都出身。美術家として土地に隠された歴史や物語を元にした制作を行う。2008年東京芸術大学大学院博士課程を修了後、文化庁新進芸術家海外研修員として二年間欧州に滞在。古代ローマ遺跡や博物館等のリサーチを開始し、現在も国内外にて滞在制作と作品発表を重ねる。近年の発表に、「星劇団再演プロジェクト」「高橋家まつわる物語」(AIR Onomichi 2022)、「芸術と考古学-春休みの遺跡-」(伊吹山文化資料館 2019)等がある。



《人魚と漁師》
ミクストメディア、双眼鏡、テキスト(服部志帆) 2018年



湖底になる前の内場地区 提供：塩江町歴史資料館

2022年10月1日(土)～12月18日(日)
瀬戸内海歴史民俗資料館「瀬戸内ギャラリー」

開館時間：9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日：月曜日 (月曜日が休日の場合は翌火曜日)
観覧料：無料

【関連企画】
ギャラリートーク 出品作家が展示会場で語ります。
10月1日(土) 14:00-15:30 定員15名(先着順) 電話で申込み

同時公開 藤川邸 「いにしによる」

2022年10月1日(土)～12月18日(日) 予約制
連絡先 info@topica.or.jp TEL.080-7736-1257

本展覧会の起点となっている民家、藤川邸。ここは家の記憶や地域史を体感できるゲストハウスへと変貌を遂げつつあります。アーティストと文化人類学者によるリサーチと創作活動のプロセスを展覧会とあわせてご覧ください。



瀬戸内海歴史民俗資料館

〒761-8001 香川県高松市亀水町1412-2
TEL. 087-881-4707
FAX. 087-881-4784

- JR高松駅から車で約25分
- JR坂出駅から車で30分
- 徳島方面から 高松自動車道権紙ICより車で約30分
- 岡山方面から 瀬戸中央自動車坂出北ICより車で約30分
- 愛媛・高知方面から 高松自動車坂出ICより車で約35分
- いずれも県道高松王越坂出線の大崎の鼻経由
- 駐車場 普通自動車30台・大型バス可(無料)

